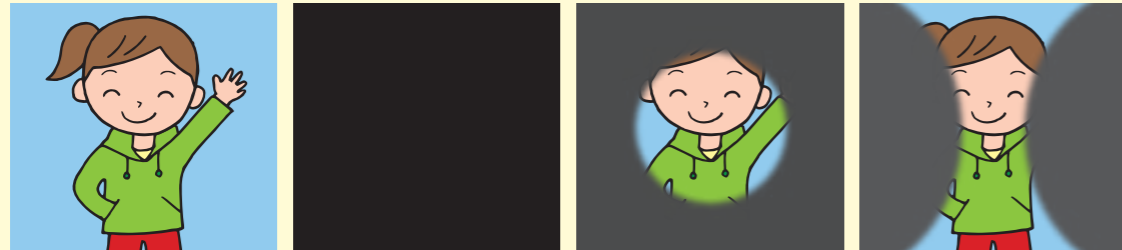


目が不自由な人(視覚障害)のこと

知っていますか？

視覚障害とは？

目が不自由な人の「見えにくさ」は人それぞれ違います。
全く見えない人(全盲)と見えにくい人(弱視)がいます。



全く見えない。 周りが見えない。 左右が見えない。



中心部が見えない。 ぼやける。 色が変わる。

※ほかにも、「まぶしい」「暗い」「かすむ」「色の区別がつきにくい」等見えにくさはさまざまです。

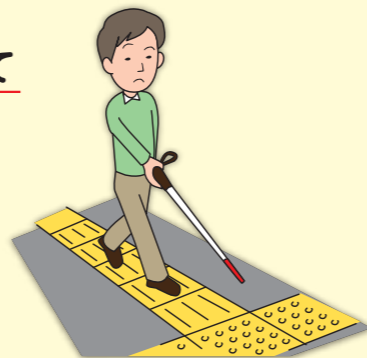
盲導犬について

盲導犬が目のかわりとなって生活をサポートしています。
※補助犬24ページ



白い杖(白杖)について

目の不自由な人は白杖を使って身の周りの安全や情報を確認しながら歩いています。全く見えない人だけでなく、見えにくい人も使っています。



私たちがサポートできること

- 何かを伝えるときには、相手の気持ちや様子を確認しながら、具体的な言葉でゆっくり行いましょう。
- 街の中で困っている様子に気づいたら、そばに寄って、相手の肩や腕に軽くふれながら、「何かお困りですか?」「お手伝いしましょうか?」と声をかけましょう。
- すれ違う時や追い越す時は、交通ルールやマナーを守り相手を驚かせないように配慮が必要です。
- 白杖にぶつかったり、白杖を自転車の車輪に巻き込まないように注意しましょう。
- よそ見や「ながら歩き」はたいへん危険なのでしないようにしましょう。

耳が不自由な人(聴覚障害)のこと

知っていますか？

聴覚障害とは？

外見からは分かりにくいので、周囲に気づかれないことが多くあります。
聞こえの程度は人によって違います。全く聞こえない人や、わずかに聞こえる人がいます。
聞こえにくさだけでなく、話のしにくさが伴うこともあります。

おはよう		おはよう	おはよう	おはよう	おあおう
	全く	小さく	一部	ゆがんで	発音の区別が
	聞こえない。	聞こえる。	聞き取れない。	聞こえる。	つかない。

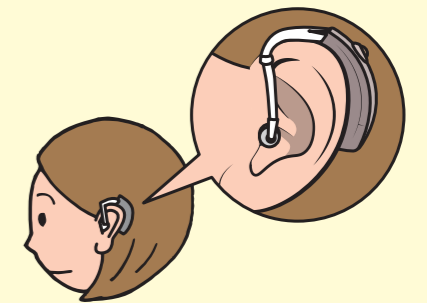
街の音に気づかない、聞きとりにくい



後ろから来る車の音や自転車の音、クラクション・ベル・アナウンスなどに気づいていないことがあります。「もしかしたら聞こえていないかもしれない」と考えて安全に走行して下さい。

補聴器・人工内耳について

聞こえを助ける器具を身に付けている人もいます。耳につける補聴器や耳の近くに埋め込む人工内耳などがあります。



口話

話し手の唇や舌の動き、顔の表情から話の内容を読みとります。ゆっくり、はっきり伝えることが大切です。1度で全てを伝えきれるとは限りませんので、話している内容をお互いに確認しましょう。

私たちがサポートできること

- 筆談や手話などのコミュニケーションもあります。その人に合った方法でコミュニケーションをとりましょう。※コミュニケーションのいろいろ20ページ
- 掲示板などの文字情報や周りの人の気遣いがあると安心できます。

知る